

弱溶剤形2液ハルスハイリッチシリコン樹脂塗料

アレスダイナミックルーフ

系 統 ターペン希釈形二液アクリルシリコン塗料

適用規格 —

ホルムアルデヒド放散等級 —

特 長

- 1) 窯業系屋根材(新生瓦、波形スレート)などの塗替えに適した上塗り塗料です。
- 2) 錆び止め塗料を用いることでカラートタンにも塗装可能です。
- 3) 平滑性に優れ、光沢が高い塗膜を形成します。
- 4) 耐候性が非常に優れています。
- 5) 以下の4つの技術により、劣化因子であるラジカルを制御する特徴を有します。
 - ①高性能シリコン樹脂
 - ②ラジカルバリヤーコート
 - ③UVトランプ
 - ④HALSラジカルキャッチャー
- 6) 低汚染性を有します。
- 7) 防カビ防藻性を有します。
- 8) 吸水防止性が優れています。
- 9) 乾燥が早く、その日に2回塗りできます。
- 10) 臭気がマイルドです。
- 11) 塗装作業性に優れています。

塗料性状

項 目	内 容
1 荷 姿	15kgセット ベース: 13.5kg 硬化剤: 1.5kg
2 混 合 比	ベース/硬化剤=9/1
3 色	標準色
4 つ や	つや有り
5 仕 上 が り 感	平 滑
6 塗 料 比 重	0.96(カーボングレー)
7 溶 剤 比 重	0.81
8 加 熱 残 分	51%(カーボングレー)
9 劇 物 表 示 (品名・含有量)	—
10 労 安 法 上 の 表 示 有 害 物	ベース: キシレン エチルベンゼン 硬化剤: キシレン
11 有 機 則 / 特 化 則	ベース: 第3種有機溶剤等 硬化剤: 第3種有機溶剤等
12 消 防 法 に よ る 危 険 物 区 分	ベース: 第4類 第2石油類(非水溶性) 硬化剤: 第4類 第2石油類(非水溶性)
13 硬 化 剤 の 成 分 に よ る 区 分	イソシアネート

注) 上記の数値は標準を示すもので、若干の変動があります。

塗装条件

塗装方法	窯業系素材 は け ローラー	窯業系素材 エアレス スプレー	金属屋根 は け ローラー	金属屋根 エアレス スプレー
希 積 率	5~15%	5~15%	5~15%	5~15%
標準所要量 (kg/m ² /回)	0.15~0.25	0.15~0.25	0.12~0.14	0.12~0.14
希 積 剤	塗料用シンナーA			

注) 標準所要量は、個々の条件によって異なります。
標準所要量は、塗装作業に必要な使用量の数値です。

塗装間隔

項 目		温 度	
		23℃	5℃
標準塗装間隔	最 短	4 時間	16 時間
	最 長	7 日	7 日
使 用 時 限		8 時間	8 時間

主な適用素材

窯業系屋根素材(新生瓦、波形スレート)、カラートタン
(注:アスファルトシングルは除きます)

主な適用下塗塗料

アレスダイナミックシーラーマイルド、Mシリコンプライマー、浸透形Mシーラー、ヤネ強化プライマーEPO、アレスルーフエポプライマー、ザウルスEX II、エスコ、スーパーザウルス II、アレスルーフファイラー、アレスクールプライマー、アレスダイナミックプライマー

主な適用中塗塗料

主な適用上塗塗料

使用上の注意事項

- 1) 新生瓦屋根が雨、露、霜などで濡れている場合は、十分乾燥させてから塗装して下さい。未乾燥で塗装するとフクレ、ワレ、ハガレの原因になります。
- 2) 降雨の予想される日の塗装および、冬期、外気温の低い時の塗装は避けて下さい。
- 3) 塗装時および塗装後、または未乾燥時の時に雨や夜露にあたりとツヤ引けすることがあります。
- 4) 所定の混合比(ベース/硬化剤=9/1)で十分攪拌して使用下さい。また混合した塗料は、その日のうちに使用して下さい。長時間経過した塗料を塗装した場合、塗膜性能が低下します。
- 5) 希釈シンナーは適切なシンナーを使用して下さい。その他のシンナーを使用した場合、チヂミや再溶解など生じる可能性があります。
- 6) 刷毛・ローラーなどの塗装用具は、ラッカーシンナーで洗浄してください。
- 7) 粘土系瓦やコンクリート瓦への塗装は避けて下さい。
- 8) 塗料を開封した後に貯蔵する際には、水分に注意し、密閉してから冷暗所にて保管して下さい。
- 9) その他、塗料の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細についてはSDS(化学物質等安全データシート)を参照して下さい。

※本製品説明書の内容には、予告なくして変更することがありますのであらかじめご了承ください。